

通学路の安全対策

なかむら

中村 たけし

民主党・市民連合



問 京都市府亀岡市で通学途中の児童の列に車が突っ込み、10人が死傷した事故後も、通学時の死亡事故が相次いだことから、平成24年5月に、国から小学校の通学路における緊急合同点検を実施するよう通知されました。その結果、本市においては、対策が必要な箇所が237カ所あり、本年度末までに実施済みとなるのが232カ所、来年度以降に予定されているのが5カ所となっています。

通学路の安全対策は、関係機関・部局が複数あり、それぞれの役割分担があることから、連携し、実行につなげていく仕組みが不可欠です。安全対策について、どのような仕組みを構築し、運用するのか、また、今後どう充実させていく考えなのか伺います。

答 毎年実施する通学路の調査に併せて、歩道や信号機などの状況、冬期間の道路状況などを各学校が調査、点検し、教育委員会としてその結果の報告を受けています。これに加え、本年度から歩道の幅など、道路施設整備などに関する学校からの要望を取りまとめ、関係部局と情報を共有し、教育委員会からも各区土木センターに学校との協議を要請しています。これにより、情報を共有化し、対策に結びつけていくという流れが一步進んだと考えています。今後は、協議の状況などを把握していくとともに、地域の実情に応じた安全対策を推進しているスクールゾーン実行委員会の意見などもより反映できるような仕組みなど、さらに検討していきます。

胃がん対策の強化

ふくだ こうたろう

福田 浩太郎

公明党



問 胃がんリスク検診でピロリ菌感染者を見つけて、除菌療法を実施し、その後は定期的に内視鏡検査を行うことで胃がんで亡くなる方を減少させることが期待できますし、将来の医療費削減にも効果が期待できます。そこで、本市の胃がん対策を、バリウム検診による2次予防から、胃がんリスク検診による1次予防に転換すべきだと考えますが、いかがですか。さらに、若年者は除菌による効果が大きいことから、特に中学卒業時に胃がんリスク検診を行うべきだと考えますが、いかがですか。

答 胃がんの発症予防を目的とする1次予防対策も重要であることから、ピロリ菌感染と胃がんの関連性や除菌の方法などについて、ポスターの掲示やセミナーの開催などにより積極的に周知していきます。また、ピロリ菌感染に着目した胃がん検診については、国の研究成果を注視し、その評価結果を踏まえて、若年層での実施も含め、今後の検診の在り方について検討していきます。

市議会の動き

11月28日に招集された第4回定例会の中から、12月4日、5日の代表質問の主な内容、最終日に可決された議案などについてお知らせします。

なお、代表質問については、ホームページの録画中継でもご覧いただけます。

2017年冬季アジア札幌大会

ささき

佐々木 みつこ

自民党・市民会議



問 冬季アジア大会は、アジア地域における冬季スポーツの発展を目的に開催される総合国際スポーツ大会です。第8回となる札幌大会は、約30の国と地域、参加人数は約1,200人と過去最大規模を想定しています。開催する都市としておもてなしの心を持って準備を進めることが必要です。選手や関係者、観光客の利便性向上のため、競技施設や観光施設においてもインターネット環境を整えることが必要だと考えますが、いかがですか。

答 インターネット環境の整備は、選手や観光客の利便性の向上のために極めて重要です。本年度中に、民間事業者と連携して整備に着手し、利用可能施設を逐次拡大していく予定です。

問 冬季アジア札幌大会は、将来の冬季オリンピック開催へのステップアップとしても大変重要な大会です。大会を成功させることが、将来の札幌での冬季オリンピック・パラリンピックの開催という夢の実現につながっていくものと考えますが、いかがですか。

答 札幌は、1972年の冬季オリンピックをはじめ数々の国際大会を成功させ、ウインタースポーツシティとしての地位を築いてきました。冬季アジア札幌大会はあらためて世界に札幌をアピールする絶好の機会であり、大会の成功が、さらなる大きな国際的なスポーツイベント誘致につながるという好循環を生むと考えています。

委員会の主な活動状況

(12/11~1/10)

総務委員会

「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書の提出を求める陳情」について初審査を行い、継続審査としました。

(1/9)

文教委員会

「札幌市にひきこもり地域支援センターを設置する陳情」について初審査を行い、継続審査としました。

札幌市教育振興基本計画（案）の報告について、教育委員会から説明を受け、質疑を行いました。

(12/24)

厚生委員会

第2次札幌市自殺総合対策行動計画（札幌ほっとけない・こころのプラン）の策定および札幌市健康づくり基本計画「健康さっぽろ21（第二次）」の策定について、保健福祉局から説明を受け、質疑を行いました。(12/12)

市議会だよりを発行

平成25年第4回定例会の内容を紹介した第101号を配布中です。

配布場所

市役所ロビー、2階市政刊行物コーナー、区役所、まちづくりセンターなど。



平成26年第1回定例会のお知らせ

<本会議>

第1回定例会は、2月14日（金）から3月28日（金）まで開かれ、各会派の代表質問は、2月19日（水）から3日間行われる予定です。

<予算特別委員会>

平成26年度の本市の予算について、局ごとに審査します。日程：2月21日（金）、28日（金）、3月4日（火）、7日（金）、11日（火）、13日（木）、17日（月）、19日（水）、24日（月）、26日（水）

本会議および予算特別委員会の模様はインターネットで生中継します。ぜひご覧ください。

ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)

おぐら なほこ
小倉 菜穂子

市民ネットワーク北海道



問ワーク・ライフ・バランス実現に向け市内のあらゆる企業が職場環境の改善、整備に取り組むため、市民・企業・行政が協議できる場を設け、共に進めるべきだと考えますが、いかがですか。

答今後の促進方法は、市民や企業の代表者を委員とする札幌市子ども・子育て会議において協議を行っていく予定です。

問全ての市民や企業がワーク・ライフ・バランスの大切さを共有するため、社会的機運の醸成を図るべきだと考えますが、いかがですか。

答ワーク・ライフ・バランスの促進に当たっては、社会全体でその大切さを共有することが重要です。今後、企業や団体とも連携しながら、女性の社会進出のためのシンポジウムなどを開催するほか、他都市の事例なども参考に、さらなる機運の醸成に努めていきます。

子どもに関わる課題

おがた かおり
小形 香織

日本共産党



問本市の児童クラブの8割が、国が示す「おおむね40名程度」を超え、過大規模になっています。一つの小学校区に一つの児童クラブや民間学童保育所しか認めないとする考え方を改め、複数を整備すべきだと考えますが、いかがですか。

答1小学校区1放課後児童クラブの考え方についても、大規模化に対応するため、検討する必要があると認識しています。

問横浜市のような待機児童の数え方ではなく、1カ所だけでも入所申し込みをすれば、預かり保育の人も含めて待機児童と数え、その全てを2014年度末には解消するという考え方だと理解してよろしいですか。

答2014年度末までに、国定義以外の待機児童も含め、保育サービスを必要とする全ての児童に必要な保育サービスを提供できるように保育環境の整備に努めます。

第4回定例会

【最終日（12月12日）に可決された議案など】

○平成25年度一般会計補正予算
次の内容で総額1億3,400万円を補正するものです。

- ①中国残留邦人等生活支援給付金の追加
- ②児童精神医学寄附講座設置事業費の追加
- ③不妊治療支援事業費の追加
- 児童精神科医の養成制度等の拡充を求める意見書
- 積雪寒冷地域対策の推進を求める意見書
- 公共工事の入札不調を解消する環境整備を求める意見書
- 集団的自衛権行使を容認する解釈改憲を行わないことを求める意見書
- 介護保険制度における新たな地域支援事業の導入に係る意見書

このほか、「札幌市男女共同参画センター条例の一部を改正する条例案」など合計58件の議案などが可決されました。

■編集 札幌市議会事務局
☎211-3164 FAX 218-5143
■市議会ホームページ
www.city.sapporo.jp/gikai



「市議会ガイド」

市議会をより身近に感じていただくために、市議会の役割や活動を掲載したパンフレット『よくわかる札幌市議会ガイド』を配布しています。本会議や委員会の流れをはじめ、モエレ沼公園ができるまでに市議会が果たしてきた役割などを分かりやすく紹介しています。

※ホームページでもご覧いただけます。

配布場所 市役所ロビー、16階議会事務局、18階本会議場傍聴席入口など。

